

事業モニタリングのススメ

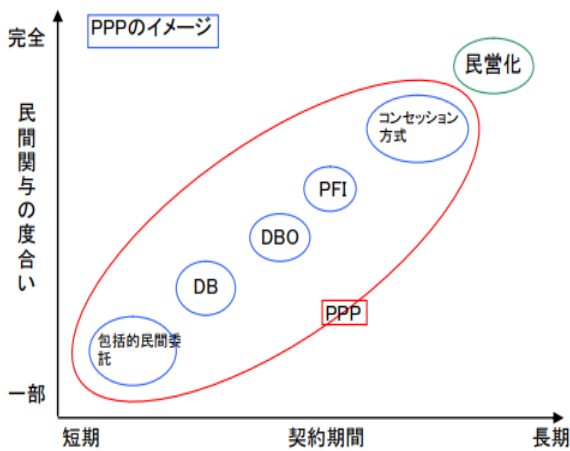
CM&第三者モニタリングの支援

事業の実施体制を補完する方法として、建設事業及び運用事業に関する各種マネジメント並びに発注者側に立って運営事業を支援する「CM業務」や「第三者モニタリング業務」へのニーズが高まっています。日水コンでは、独自のノウハウを活用し、信頼されるビジネスパートナーとしてあらゆる場面をサポートすることで、より質の高い下水道サービスの提供を目指しています。

PPP/PFI事業における事業モニタリングの支援

近年、下水道事業における様々な課題に対応していくための取り組みとして、官民連携手法（PPP/PFI事業）の活用が望まれています。

官民連携手法は、民間の裁量が比較的小さい「包括的民間委託」から、民間の裁量が大きい「コンセッション方式」まで複数の契約形態があり、事業の特徴に応じて選択します。



PPP/PFI事業を実施した場合においても、発注者は、下水道運営事業の最終的な責任を負います。このため、受託者がPPP/PFI事業を適正に遂行しているかを、**適時にモニタリングすることが必要です。**

一方で、PPP/PFI事業の導入に当たって、一般的に以下のような課題を抱えていることがあります。

- ①職員定数削減により技術職員の確保が難しい
- ②後継の技術者の育成が困難
- ③履行監視や遂行能力はどのように評価するのか知識と経験がない

このような課題を解決するための一つの手法として、発注者側に立って運営事業を支援する「CM業務」や「**第三者モニタリング業務**」へのニーズが高まっています。

当社では、PPP/PFI事業におけるニーズに応えるために『事業モニタリング』を支援しています。

CM(Construction Management)とは？

CM業務とは、**建設事業**に関わるプロジェクトにおいて、コンストラクションマネージャー（CMR）が、技術的な中立性を保ちつつ発注者の側に立って、企画・設計・発注・施工の各段階の**各種マネジメント**の全部又は一部を行うものです。

第三者モニタリングとは？

第三者モニタリング業務とは、発注者の体制に関する質的及び量的な役割を補完する支援業務の一つであり、包括的維持管理業務などの**運用事業**に関する履行状況を中立的な立場で把握し、**専門的かつ多様な視点で確認・評価する**ものです。

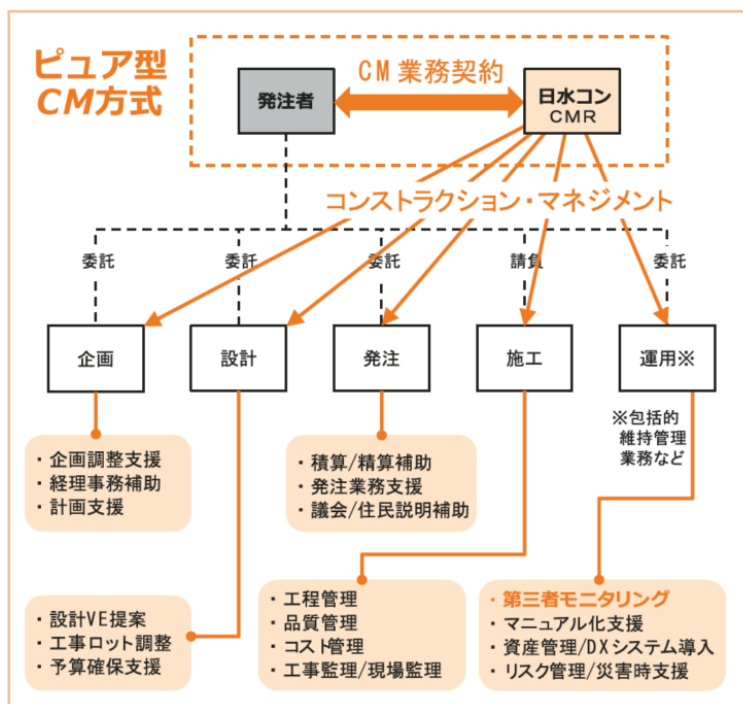


CM&第三者モニタリングの支援

当社では「**ピュア型CM方式**」により適時にモニタリングすることをご提案しています。

例えば、建設事業（EPC）のフェーズの場合、企画段階の企画調整支援、設計段階の設計VE提案、発注段階の積算補助、施工段階の工程管理などの各種マネジメントを包括的に実施します。さらに、包括的維持管理業務を中心とする運用事業（O&M）のフェーズにおいても第三者モニタリングなどを支援します。

株式会社日水コンは、独自のノウハウを活用し、信頼されるビジネスパートナーとしてあらゆる場面をサポートします。



技術的特徴(ポイント)

事業モニタリングを支援する『CM業務』や『第三者モニタリング業務』の主な技術的特徴(ポイント)は、右に示すとおりです。

- Point 1 企画段階からの一貫した支援
- Point 2 PPP/PFI 事業に対応
- Point 3 工期・品質・コストを最適化
- Point 4 技術・技能を次世代に継承

関連業務実績

受注年度	発注者	業務名称
2012	国土交通省総合政策局	官民連携による震災復興に係る公共施設の広域的整備・運営手法検討業務【アットリスク型CM方式のCMR選定】
2015	群馬県太田市	官民連携事業形態及び発注業務アドバイザー業務委託【CM方式発注支援】
2020	国土交通省水管理・国土保全局	令和2年度下水道事業における公共施設等運営事業等の案件形成に関する方策検討業務【CM方式導入可能性検討】
2021	大阪府大阪狭山市	大阪狭山市公共下水道施設包括的維持管理業務(第2期)に係る第三者モニタリング業務【第三者モニタリング支援】